

(様式)

会議議事録

会議名	学校関係者評価委員会（第1回）
開催日時	令和4年5月18日（水曜日）19:00～20:00（1時間）
場所	本校 レクリエーション室
出席者	<p>① 委員</p> <p>佐野広実（保護者代表：後援会副会長）：委員長 廣瀬真人（企業代表：富士整形外科病院 理学療法士） 澤田和也（企業代表：ききょうの郷 作業療法士） 森雄司（卒業生代表：同窓会長、静岡医療センター 理学療法士） ・・・・・・・・（計4名）</p> <p>② 学校</p> <p>内田成男（学校長） 宮下正好（教務部長） 植田英則（理学療法学科長） 中原留美子（作業療法学科長） 中村直人（専任教員）・・・・・・・・（計5名）</p> <p>事務局</p> <p>堀池英彦（事務長）・・・・・・・・（計1名） ・・・・・・・・（参加者合計10名）</p>
議題等	<p>本委員会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、広い部屋で、距離をとって着席し、マスク着用のもとで行われた。</p> <p>1 学校長挨拶 内田学校長</p> <p>2 委員長選出 委員長の退任に伴い、新たに佐野委員が委員長に選出された。</p> <p>2 自己評価概要説明並びに質疑応答 宮下教務部長、内田学校長、中村教員 自己評価項目表の要約説明と質疑応答が行われた。詳細は、別紙のとおり。</p> <p>3 次回委員会日時について 次回委員会は11月16日（水）に開催されることとなった。</p> <p>閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

別紙：令和4年度 第1回学校関係者評価委員会質疑応答

2 学校運営

2-4 教職員の評価・育成

森 非常勤講師との定期的な情報交換については、(各非常勤講師)担当の常勤教員との間で充分連絡は取れていると考える。学校の目的として、国家試験の合格があるため、国家試験の傾向等について、一斉には難しいと思うが、非常勤講師に対してポイント等を教えてもらえると、授業に活かせるのではないかと。

内田 非常勤講師の先生方も忙しいので、学校に来て頂いて、というのは難しいが、他校では年に一度、非常勤講師の会議を開催し、年間の教育成果を報告し、また講師控室に前年度の成果を資料として自由に閲覧できるようにしている。このような方法も含め、学校全体の成果について非常勤講師の先生方に知って頂ける様に努力したい。

森 定期試験の全体の合格率などについても教えて頂けるとありがたい。

5 学生支援

5-7 卒業生・社会人支援

廣瀬 当院には数多くの卒業生が就職している。(本院はある程度規模の大きな病院であるが)地域のクリニック等では、少ない人数でやりくりしているため、欠員が出ると影響が大きい。転職等で地元に戻ってくる様な卒業生に対して、病院等とうまく連携して学校で就職情報を提供してもらえるとありがたい。

宮下 こちらでも気になっていることであるので、助言をいただきながら検討して行きたい。

10 社会貢献・地域貢献

10-1 社会貢献・地域貢献

澤田 公開講座のチラシを職場に置いたが、新型コロナウイルス対策が厳しい施設であるため、職員も参加しにくい。そのため、ハイブリッド形式でオンラインでも参加できるようにしてもらえると、職員にも案内しやすくなり、参加者も増えるのではないかと。

内田 本校では、さまざまな会議にオンライン方式を導入し、経費削減も含め、成果が上がっているが、対面で意見交換をすることも大事だと考えるため、ご指摘の様なハイブリッド形式での開催も検討したい。

澤田 ぜひ検討いただきたい。

森 部活動に関連した出張授業についてだが、(自分の)同級生を含め、部活動での怪

我でリハビリを受けそこで職業を知り療法士を志す、ということも多いので、実際に高校生に知ってもらうという事で非常に良い取り組みだと思う。

堀池 出張授業に力を入れて行こうという事で、得意分野をピックアップしてホームページに掲載している。高校訪問の際にこれらを提示すると、受けたという反応が結構あり、職業の認知（・募集）にも繋げることができている。

内田 高校側から、出張授業の際に、自校を卒業し（本校に入学し）た学生を連れてきて話をして欲しいという要望もある。

本年度重点課題について

宮下 1点目として、講師会議を開催するなど、非常勤講師との連携を整備して行きたい。
2点目として、就職の情報に繋げていけるように、卒業生との連携・支援体制を整備して行きたい。そのために、まず同窓会との連携をしっかり作って行きたい。
この2点を重点目標としたい。